

長崎県日中親善協議会

ニューズ No.10

発行／1981年10月23日
長崎県日中親善協議会
発行責任者／橋本忠典
専務理事

長崎市に中国総領事館設置を!!

我们希望把中国总领事馆设在长崎

長崎・中国定期国際航空路線開設二周年

長崎県全市町村代表訪中団

台風18号にもめげず中国訪問

中国総領事館の長崎市設置促進陳情

長崎県全市町村議会代表訪中団

10月23日から29日まで 北京・大連・瀋陽・上海を歴訪

中国民航長崎弁事処設置決定!!

中国民航沈陽総局長三言明 東京・大阪について全国第三番目!!



▲長崎県全市町村代表訪中団一行(長崎空港にて)

「中国総領事館をぜひ長崎市に」と、長崎・中国定期航空路線開設二周年を機に長崎県の従来の宿願である、中国総領事館の長崎市設置を要請するため、「長崎県全市町村代表訪中団」(団長 高田副知事)は、九月三日、午前十時四十分、折からの強風豪雨の中を、長崎空港から日航機で出発した。台風18号のため、当初予定の九月一日を、二日おくられて出発したため、ハルビンを訪問できず、北京、瀋陽、上海の三都市訪問となった。一行は、県下各地の市長、町長など八十三人。北京、瀋陽では、中国外交部など関係先に中国総領事館の長崎市設置などを陳情した。

十月二十三日から二十九日まで、全市町村代表団について、「長崎県全市町村議会代表訪中団」(団長 初村県議会議長)が、北京、大連、瀋陽、上海を訪問、中国総領事館の長崎市設置を重ねて要請する。

九月四日、長崎県全市町村代表訪中団の一行は、北京飯店で、中国民航の沈陽総局長はじめ、同民航幹部と会見した。席上、沈陽総局長は、中国民航は、来年の一月までに、同民航長崎弁事処(支店)開設の意向を明らかにした。

これは、同訪中団が、総領事館設置と合わ

せ、弁事処設置と、定期航空路増便要請に、答えたものであり、弁事処設置は、できればもっと早く設置する可能性のあることも述べた。

なお、増便についても積極的な意向を示した。中国民航の長崎弁事処設置は、中国総領事館の長崎市設置のステップとしても高く評価され、同弁事処の活躍が期待されることである。同弁事処の場所等については、長崎県および長崎県日中親善協議会等が積極的にバックアップしているので、近日中に確定的見込みである。



▲長崎空港着陸の中国民航機

中国総領事館は、ぜひ長崎に!!

長崎県全市町村代表訪中団各地で陳情



▲北京飯店における中国民航総局長と代表団一行

台風十八号が、南方海上に発生した時点から、何となく不気味な気配がしていたが、杞憂が現実のことになって、九月一日の当日になって、上海周辺は気象条件が悪いということ、出発が一日延期となった。

そして又一日延期。九月三日木曜日、風雨の中を上海へ飛んだが、上空は下界の嵐も無関係のように、快適な飛行をつづけた。県下各市町村代表の市長、町長など八十三名は、台風で二日間、日程短縮された為、タイトなスケジュールとなり、各地短時間の旅であったが、全員元気に行程を消化し、中国民航長崎弁事処の設置決定など、訪問の効果をあげて帰国した。



テレビ長崎(KTN)で 全国初の中国語放送

10月25日

テレビ長崎(KTN)では、十月二日から、初の音声多重放送による、日中二ヶ国語放送をすることになった。

中国語放送の担当は、長崎華僑時中小学校の中国語教師、劉媛莉さん(女性)と、当協議会招へいの中国語講師、劉宝岩先生、姚玉琦先生の三人が交代である。

KTNで、全国初の中国語放送がはじまったのは、一昨年来の、当協議会主催の中国語講座や、中国語弁論大会の開催などにより、県民一般に、中国語学習の熱が上がり、中国語についての関心が、高まったこと、および在住華僑も多いためと思われる。

また、この中国語放送により、更に中国語に関心をもつ県民が増加し、日中友好の気運が更に高まることが期待されている。



▲中国語放送担当の劉・劉・姚の各先生

第8回

中国人墓地清掃

9月23日

八年前、当時の青年の船団員が、日中友好親善の一環として、中国人墓地を清掃したのがはじまり。久保知事、高田副知事など、県幹部をはじめ、九州青年の船、県青年の船、市民の翼、長崎ジュニア、オーケストラ訪中団、長崎華僑総会、県日中親善協議会、県中国語講座受講生など、老若男女が毎年秋の彼岸の中日、二千体の中国人が眠る中国人墓地を清掃し、慰霊しているが、今年も九月二十三日、約百二十人が参加して貴重な奉仕の汗を流した。



▲残暑さびしい日ざしの中を清掃するヤング達

中国派遣日本語教師の近況

長崎県教育庁がこの四月から中国の各大学に、派遣している、県立高校の五人の教諭達は、各自の大学で、熱心な学生達に囲まれて、有意義な日々を送っている。

夫人同伴の、北京国際学院派遣の県立佐世保北高校、上妻幸英教諭、上海復旦大学派遣の県立国見高校、石山敏郎教諭は、共に夫人も、同大学で日本語会話講師として、活躍しており、また単身赴任の、東北師範大学派遣の県立島原高校、高木繁幸教諭、福建師範大学

派遣の県立島原南高校、本田爾教諭、北京外国语学院派遣の北松農業高校、岡村広法教諭など現地の気候風土、環境などにもなれ、全員県推せんの中堅教師達だけあって、「切角の、貴重な機会を生かして、がんばります」と張り切っている。

周維郷画家個展



▲観覧は県市民達で盛況

中国美術家協会所属の国画家、周維郷氏が日本永住の夢を抱いて、去る一月妻の故郷、長崎に来た。その後日中友好の美の懸け橋となることを願って、夫人の住む長崎市で専門の花鳥、山水の国画制作に精進していたが、八月二十五日から二十日まで、「周維郷画伯長崎来住記念展」が、周維郷画伯後援会主催、県美術協会、県日中親善協議会、長崎新聞社後援により長崎市浜町好文堂書店四階展示室で開催された。花鳥、山水画六十余点が展覧され、数多くの県民で連日満員の盛況であった。

長崎県商工会連合会2泊3日の旅

長崎県商工会連合会(会長 橋本実)では上海、蘇州にこれまで三回の訪中団を派遣しているが、一九八二年度海外視察研修事業として、一月十二日から、十四日まで、上海、蘇州二日間の旅を実施する。商工会関係者は、中小企業経営者が多く、長期間の旅は、行きたくとも行けないのが現実。そこで、二泊三日の旅で、中国を訪問しようということになり、「二泊三日の旅、中国」が企画されたが、ゆくゆくはこの企画を成功させて定着化をはかろうとしている。

長崎県教職員訪中団

昨春秋、二回にわたって派遣された、県教職員訪中団は、各訪問地における教育関係施設視察などを通じて中国教育の現状について、学ぶところも多く、有意義な訪中であったと評価されている。

本年度訪中団(三十五名)は、来る十月二十九日、中国民航機で、北京、南京、揚州、鎮江、上海を歴訪することになった。団長は濱田久長崎県教育次長で、団員は各地区の学校から推せんされた教師達で編成されている。

中国バレーボール団

長崎来訪

日中親善男子バレーボール国際試合は全国六か所(千葉、東京、飯塚、長崎、唐津、北九州)で熱戦をくりひろげた。長崎大会は、九月二十四日、長崎市松山町の長崎国際体育館で行われ、中国が3対1で勝ち、対日本戦11連勝となり、中国男子バレーボールチームの底力をまざまざと、見せつけた。

日中友好「九州青年の船」招待

中国青年訪日友好参観団

九州青年の船は、九州各地の青年代表二十六名を乗せて、この程中国を訪問してきたが、その帰路、中国から八名の中国青年代表を招待した。

この中国青年代表団長が、中国国际旅行社総社日本支社副社長の呂鵬飛氏である。呂副社長は、日中交回復前の一九七一年本県から十五名の労働者代表団が、中国訪問の際、中国側接待代表として、全行程同行した人である。今から十年前、お世話になった本県在住の十五名の労働者代表の中、十三名が、遠い処は、数時間かかる遠方から、「友あり遠方より来る」ということで、馳せ参じ、十年ぶりの旧交を暖めるため、歓迎レセプションを開いた。レセプションでは、昔の話に花が咲き、と、まるるところを知らなかった。



▲十年來の旧交を暖めた

魯迅生誕百周年記念

長崎県佐世保市で「魯迅展」



▲上海魯迅公園の魯迅像

中国の著名作家、魯迅生誕百周年を記念して、佐世保魯迅研究会（矢動丸広会長）と佐世保文化協会（坂田重保会長）は、九月二十四日から三日間、佐世保市の市立図書館で「魯迅展」を開いた。

魯迅展は、矢動丸佐世保魯迅研究会会長や会員達の蔵書など、約三百冊をはじめ、写真、掛軸、絵はがき、記念切手など魯迅に関係のあるものを展示し、市民多数が来観した。

また二十六日には、長崎総合科学大学に交換教授として滞在中の、ハルビン船舶工程学院中国文学科、田忠魁教授を招き、「中国の若者達にとって、魯迅とは何か、どのように評価されているか」について講演会を開いた。

日中友好ヨットで長崎港から上海港を訪問《中国へヨット一隻を贈呈》

NBC長崎放送映写部 瀬戸口 弘治

真夏の太陽が照り付ける七月二十二日朝。長崎と中国の上海をはじめ、ヨットで結ぶ第一回東海横断外洋ヨットレースに出場する長崎をはじめ神戸、岡山、熊本などから参加した九隻のヨットと一行七十三名は関係者が見送る中、長崎港を出港、めざす上海へと帆をすすめた。

このヨットによる訪中計画は長崎市で内科を開業している江良新さん（六十二才）が十年前から「スポーツとしてのヨット競技を通じて日中友好を促進しよう」と、在日中国大使館を通じて、その実現を中国側に働きかけ



▲上海港に浮かぶヨット

た結果、今年二月中国政府から待ちに待った招待状がといたのである。連日激しい雨が続き東海の荒海をのりこえた各艇は、長崎を出て五日目（七月二十七日）の朝、中国領海に入る。全艇中国旗をかかげパイロット乗船地点へと向う。中国ではヨットは九年ぐら以前、名古屋のチタ二世号が初めて中国に入ったことがあるだけで、この様に船団を組んで中国入りしたのは初めてで、上海に入る途中の川沿いに停泊した船上の中国の人達が江良新さんに歓迎の手を振る。中国の領海に入ってから二十時間ほどかかり、ようやく前方に上海の中心街が見えてくる。七月二十八日正午、上海市郊外の汽船俱樂部埠頭に着岸。一行は疲れもみせず全員元気に上陸。江良新さんは上海体育委員会の関係者と固い握手をかわし友好を深める。

翌二十九日、上海汽船俱樂部埠頭では、長崎から持参した小型ヨットの贈呈式がおこなわれた。体育委員会の橋本主任へ目録が手渡され、さっそく黄浦江にヨットを浮かべる。上海体育委員会の青年が乗り込み、日本と中国の若者の交歓風景が黄浦江にくりひろげられた。八月一日、上海に別れを告げる朝が来た。ヨットを通じて日本と中国のスポーツマンの最初の友好の芽がめげばえ、送る者と去る者と

中国社会科学院 孫尚清先生来訪

中国社会科学院経済研究所副所長孫尚清先生と、国家計画委員会総合局副所長尹淑琴女士夫妻は、去る六月二十二日米日以来、北は北海道から西は長崎まで、精力的に各地を歴訪、中国経済の当面する諸問題について、講演と、懇談を重ねた。

長崎市PTA連合会 友好教育親善訪中団 上海・蘇州を二泊三日で訪問

長崎市PTA連合会では、八月四日から六日まで、二泊三日の行程で、上海、蘇州を訪問した。上海では、少年宮などを見学したが、両市の教育関係幹部などと、教育問題全般について、真剣な討議がなされるなど、短時日ではあったが、大変有意義な、研修視察旅行を行った。



▲2泊3日で上海、蘇州を訪問

日中少年交流 上海少年宮から10名を招待

昨年度、交歓演奏のため、訪中した長崎ジュニア・オーケストラが主体となって、上海市から招いた、上海少年宮の生徒一行十名は八月六日、上海から長崎空港に到着、八月十一日まで、県内各所で、五回の交歓演奏会を行った。

北京ハッピーニューイヤー'82 ながさき青春の翼

ながさき青春の翼実行委員会では、昨年末、年始実施の第一回に引きつぎ、本年年末、年始にかけて、北京、上海に第二回「ながさき青春の翼」を飛ばす。



▲交歓演奏は、日中親善ムードで一弁

これは、隣国中国に、手軽な費用で多くの青年が海外旅行を経験し、国際的視野を広げると共に、青年の手による自主企画、自主運営の「ながさき青春の翼」を通じて青年達の友情と、連帯の輪をひろげ、永遠の日中友好をはかろうというもの。

1981年長崎県関係訪中団

年 期	団 名	団員数	団長名
81. 1. 8-1. 15(8)	長崎県第3次経済調査団	12	小田 寿
1. 22-1. 27(6)	長崎県友好訪中代表団	14	高田 勇
1. 22-1. 29(8)	長崎県医師会代表団	11	橋本 実
7. 23-8. 5(14)	第一回東海横断外洋ヨットレース	73	
8. 4-8. 6(3)	長崎県PTA連合会友好教育親善訪中団	20	松尾千枝
8. 4-8. 13(10)	長崎県日中親善協議会佐世保支部	3	
9. 3-9. 7(5)	長崎県全市町村代表訪中団	83	高田 勇
9. 13-9. 20(8)	菊 林 会	100	永田敬生
今後の予定			
81. 10. 23-10. 29(7)	長崎県全市町村議会代表訪中団	90	初村誠一
10. 29-11. 5(7)	長崎県教育友好訪中団	35	高田 次
11. 3-11. 12(10)	長崎県経済訪中団	15	松本秋一
11. 26-12. 3(8)	長崎県青年訪中団	20	
12. 31-01. 5(6)	長崎青年の翼	60	

1981年長崎県関係来日団

年 期	訪日団名	団員数	団長名
81. 3. 13-3. 15(3)	中国社会科学院代表団	6	崔 彬
4. 2-4. 5(4)	家庭婦人卓球交流訪日団	3	杜 國強
4. 12-4. 14(3)	広東省清遠設計視察団	4	律 平
4. 16-4. 23(8)	ハルビン船舶工程学院訪日団	4	河 津
4. 16-(1年)	長崎総合科学大学中国語講師	1	田 忠魁
4. 16-3. 25(1年)	中国語講師	2	周 宝奇
4. 23-4. 29(2)	中日友好人民公社訪日考察団	4	唐 威
4. 29-4. 30(3)	中国市長訪日代表団	9	傅 大章
5. 6-5. 12(7)	中国上海雜技団	80	許 平
5. 7-5. 21(15)	揚州市物産展代表団一行	11	馮 世運
5. 24-5. 26(3)	揚州市友好代表団	7	唐 德善
7. 2-07. 1. 15(7ヶ月)	長崎市水産研修生	2	陳 國平
7. 6-7. 13(8)	日中親善交歓演奏訪日団	2	橋 本 実
8. 1-8. 2(3)	第2回シルクロード音楽会中国代表団	8	洪 道源
8. 1-8. 31(1ヶ月)	元中国造船技術研修生	1	叶 慧敏
8. 6-8. 11(6)	上海市少年訪日団	10	程 瑞家
8. 25-9. 2(9)	江蘇省母国華僑連合会訪日代表団	5	洪 宗文
9. 3-9. 5(3)	中国社会科学院経済研究所所長	2	孫 尚清
9. 21-9. 23(3)	中国青年訪日友好団	8	呂 蘭瑛
9. 23-9. 25(3)	日中親善中国パレーゴール団	17	孫 志安

なおこの交歓演奏の六泊七日のバス旅行中、長崎市内の、中国語研修グループから数人が休暇をとって善意通訳をつとめた。

長崎県青島会第4次訪中 青島・上海・南京・済南

11月26日～12月3日

長崎県青島会（会長 光武顯典、会員百四十名）では、これまで三回の青島訪問団を派遣してきたが、第四回目を来る十一月二十六日から、十一月二十二日まで実施することになった。訪問先は、青島（三泊）、済南（二泊）南京（二泊）上海（二泊）。旅行取扱いは、日本交通公社長崎支店（〇九五八二二四一三三〇）と中国旅行社（〇九五八二二五二六二二六）

熱烈歓迎 中国民航長崎弁事処新設!!



Minx Sedan



世界初。予熱待ち時間のない瞬間始動、
"ウルトラQOS"エンジン始動システムを
搭載した先進のディーゼル。



いすゞ自動車株式会社
東京都品川区南大井6-22-10

●日中友好都市(姉妹都市)一覧

その他にも友好都市縁組の
話が進行中である。

29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
明石	川崎	金沢	池田	那覇	富山	長野	岡野	大府	札幌	四日市	仙台	長崎	愛知	久留米	新潟	下関	熊本	大分	福岡	北九州	東京	岐阜	名古屋	京都	大阪	奈良	奈良	横浜	神戸
(1981.8.28)	(1981.8.8)	(1981.6.6)	(1981.6.6)	(1981.5.5)	(1981.4.4)	(1981.4.4)	(1981.11.11)	(1981.11.11)	(1980.10.10)	(1980.10.10)	(1980.10.10)	(1980.7.7)	(1980.5.5)	(1979.12.12)	(1979.10.10)	(1979.10.10)	(1979.9.9)	(1979.9.9)	(1979.9.9)	(1979.9.9)	(1979.8.8)	(1979.4.4)	(1979.4.4)	(1979.4.4)	(1979.4.4)	(1979.3.3)	(1979.3.3)	(1979.6.6)	(1979.6.6)
徳島	福井	石川	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井	福井

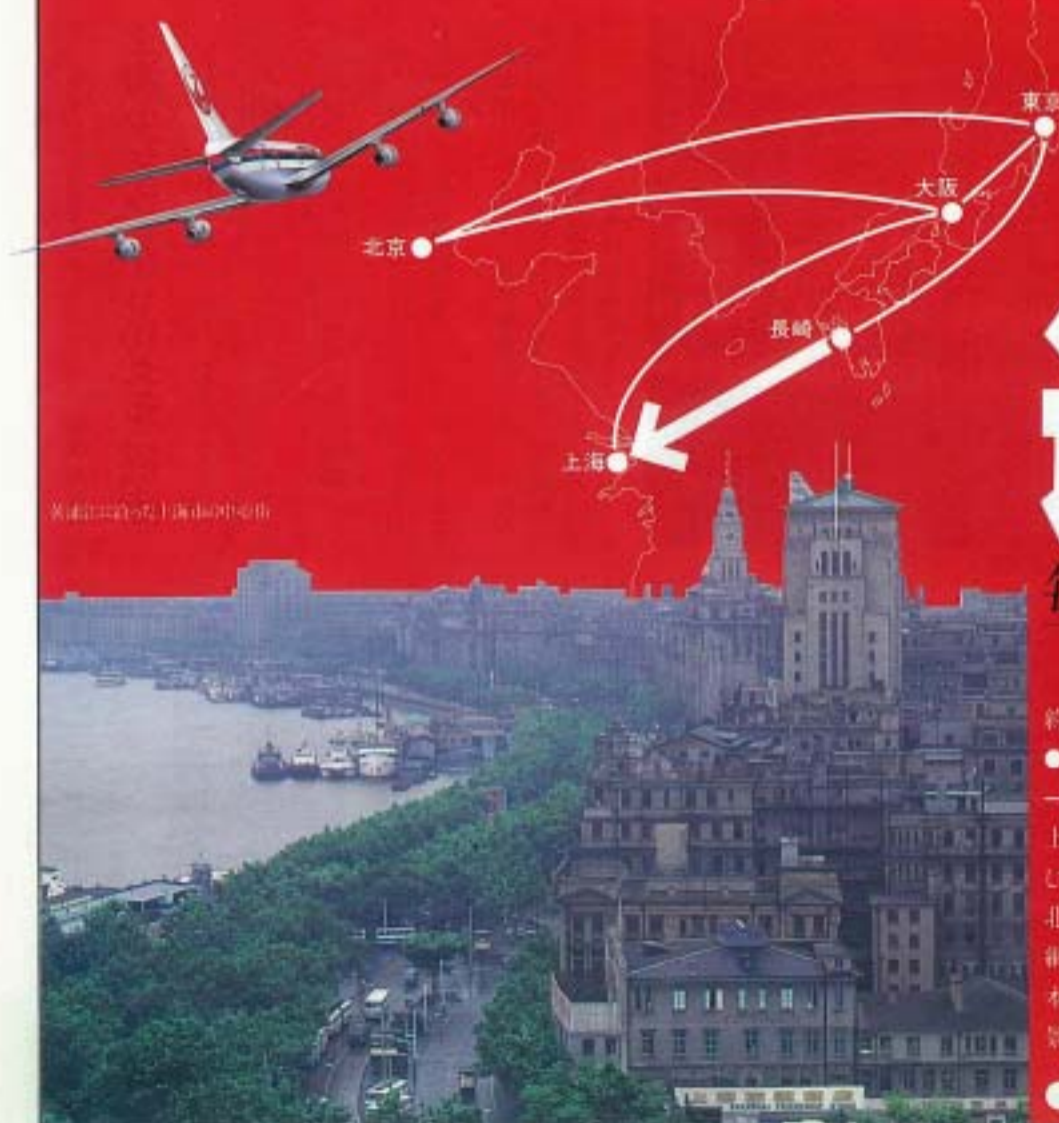
.....連絡先.....

長崎県

日中親善協議会

〒850 長崎市江戸町2-13長崎県庁内
☎(0958)21-8299・24-1111
内線2071~2074

●一部乗客の手荷物検査に要する。



近し。上海。

毎週火曜日午前11時30分の出発です。
日本航空の長崎—上海線。

約2時間で直行します。中国への最短ルートでもお昼すぎには上海。国内旅行なみの近さです。
●JL795便:長崎(火曜)11:30発+上海12:35着 ●JL796便:上海(火曜)13:55発+長崎16:35着
一度は訪ねてみたい国、中国。長崎発日航機でお出かけください。
上海は、揚子江デルタに位置する1,000万都市。対外貿易港として発展してきた街で、中国でもとりわけ活気にあふれた土地です。現在でも北京と並ぶ中国の玄関口。北京や広東をはじめ、中国各地への交通網も発達しており、中国旅行の起点としても格好の都市といえます。日本の約26倍という広大な国土。そこに展開する無数の史跡、息をのむ景観。何もかもがケタ違いの大きさのこの国へ長崎発日航機でどうぞ。



日本航空

●お問い合わせは長崎支店 ☎(0958)22-4114 〒850 長崎市江戸町2-13 日中親善協議会内